

議案第四十六号

港区立郷土歴史館特別展示室の観覧料について

令和五年六月十二日

港区教育委員会

令和5年6月12日
教育委員会議案資料 No. 6

港区立郷土歴史館特別展示室の観覧料について

審議内容

港区立郷土歴史館特別展示室で開催する夏休み企画展「港区たてものウォッチング～お寺や洋館をたずねてみよう～」の観覧料について、港区立郷土歴史館条例第六条別表の規定に基づき定めます。

1 企画展名称等

(1) 名称

「港区たてものウォッチング～お寺や洋館をたずねてみよう～」

(2) 開催期間

令和5年7月15日（土）から令和5年9月18日（月・祝）まで

(3) 内 容

港区には、江戸時代から続く伝統的な寺社建築などをはじめ、明治大正期の洋館や教会堂など、その時代や種類は多岐にわたっています。

本展では、建物の写真や寺社の柱に使っていた斗拱（※）や、洋館インテリアに用いたステンドグラスなどの部材の展示をします。展示を見た方が、港区内の歴史的建造物を楽しみながらめぐることができるよう紹介します。

※ 斗拱とは、柱の上部にあり、屋根や天井などを支える木組みのこと。

2 観覧料

企画展のみ観覧する場合 ：大人 200円 小中高校生 100円

常設展と同時に購入した場合：大人 400円 小中高校生 100円

※ 区内在住、在学の小中高校生、区内在住65歳以上の方、障害者の方及びその介助者の観覧料は免除となります。また、学齢未満は無料となります。

※ 団体料金は、港区立郷土歴史館条例別表の規定により、10分の8となります。

参 考

●観覧料一覧

	大人		小中高校生	
	一般	団体	一般	団体
常設展	3 0 0 円	2 4 0 円	1 0 0 円	8 0 円
企画展	2 0 0 円	1 6 0 円	1 0 0 円	8 0 円
常設展と企画展を同時に購入した場合のセット券	4 0 0 円	3 2 0 円	1 0 0 円	8 0 円

港区立郷土歴史館

歴史館ファイル

vol. 5

港区たてものウォッチング
お寺や洋館をたずねてみよう!

MINATO
CITY
LOCAL
HISTORY
MUSEUM



高輪消防署 二本榎出張所



高輪消防署 二本榎出張所
塔部分

古い建物だけど、
今も使われている
消防署だね。

建物の上にある
塔は何のために
あるのかな？



港区には古い建物が残っているの？

港区には新しい高層ビルがたくさんありますが、江戸時代に建てられたお寺や神社、明治時代や大正時代の洋館なども残っています。電波塔として昭和時代につくられた東京タワーも古い建物の一つです。

建物は人が生活するうえで欠かすことのできないもので、建てられた時代や地域、目的によって、さまざまな大きさや形のものがあります。



郷土歴史館から近い、白金・高輪地区に残っている古い建物を見てみよう！



郷土歴史館周辺 建物マップ



昭和時代の建物

建物の上にある塔は「火の見やぐら」です。消防署がつくられた当時は、周りに高い建物がなく、塔から遠くまで見渡すことができました。消防署の人が交代で塔に立ち、高輪周辺で火事などの異常がないかを見張っていました。

これは、高輪消防署二本榎出張所の昔の写真じゃ。現在の消防署の写真（表紙）と比べて、違うところはどこかわかるかな？



高輪消防署 二本榎出張所 (撮影：昭和時代中頃)

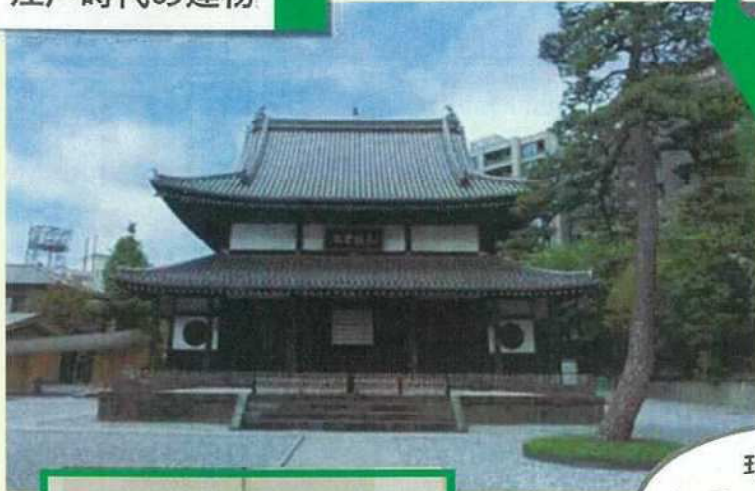
- 場所：港区高輪2-6-17
- 建てられた年：昭和8(1933)年
- 造り：鉄筋コンクリート造

塔の上にあるタワーの形が今と違うね。現在の消防署にある青色のタワーは、昭和59(1984)年につくり替えられたものだろうよ。



建物を見学するときは、マナーを守りましょう。

江戸時代の建物



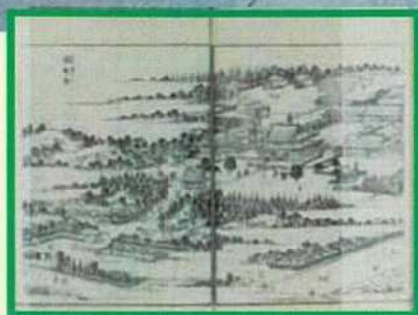
瑞聖寺 大雄宝殿

- 場所：港区白金台3-2-19
- 建てられた年：宝暦7(1757)年
- 造り：木造
- ★国重要文化財

黄檗宗のお寺です。

黄檗宗は中国の隠元というお坊さんが日本に伝えた禅宗の一種です。正面に見える桃を彫刻した扉や、丸窓が特徴です。

瑞聖寺は、江戸の観光ガイドブック「江戸名所図会」でも紹介されているのよ。



瑞聖寺
「江戸名所図会」より
(江戸時代後期)

明治時代の建物

明治学院 インブリー館

- 場所：港区白金台1-2-37
- 建てられた年：明治22(1889)年頃
- 造り：木造
- ★国重要文化財

明治時代に来日したアメリカ人宣教師インブリーが住んでいた住宅です。ペンキで塗られた板張りの外壁が特徴的です。屋根裏部屋があることが外からでもわかります。



昭和時代の建物



港区立高輪台小学校

- 場所：港区高輪2-8-24
- 建てられた年：昭和10(1935)年
- 造り：鉄筋コンクリート造

大きな窓のある白い洋風の建物です。大正12(1923)年に起きた関東大地震の後に東京の都心部で建てられた小学校は、木造ではなく、地震や火事に強い鉄筋コンクリートでつくられました。

おとなも
楽しい

港区立郷土歴史館へ行ってみよう!

港区たてものウォッチング ～お寺や洋館をたずねてみよう～

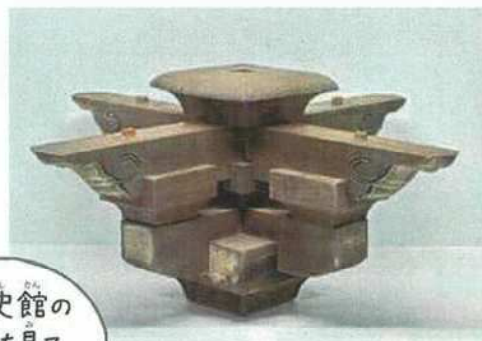
会期：令和5(2023)年7月15日(土)～9月18日(月・祝)

郷土歴史館では、港区の古い建物の見どころを紹介する企画展を開催します。残っている建物だけでなく、なくなってしまった建物の貴重な部材や写真も展示します。企画展を見て、港区のたてもの博士になりましょう!

右の写真は南青山にある教運寺の昔の本堂に使われていた部材じゃぞ。本堂のどこで使われていたかわかるかな?



郷土歴史館の企画展を見て調べてみよう!



教運寺 部材(江戸時代)



浅野総一郎邸 ステンドグラス(昭和時代初頭)

郷土歴史館のコミュニケーションルームでは、建物の窓に使われたステンドグラスを展示しています。

ステンドグラスは、どんな建物に使われたんだろう? どんなデザインがあるのかな?



港区立郷土歴史館 利用のご案内

開館時間 午前9時～午後5時(土曜日のみ午後8時まで)

※入館受付は閉館の30分前まで。

休館日 毎月第3木曜日/年末年始(12月29日～1月3日)/特別整理期間

常設展観覧料 大人 300円 小・中・高校生 100円

※特別展・企画展は別料金です。

※区内在住・在学の小・中・高校生、区内在住の65歳以上の方、区内在住の障害者とその介助者(1名)の観覧料は無料となります(証明ができるものをご持参ください)。

●公式HP minato-rekishi.com

歴史館の最新情報は

ホームページにてご確認ください。➡



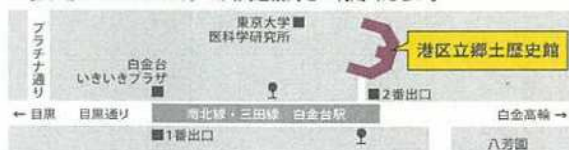
●公式SNS



アクセス 東京メトロ南北線・都営三田線「白金台」駅下車 2番出口 徒歩1分

都営バス・東急バス「白金台駅前」停留所下車 徒歩1分

※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。



歴史館ファイル
第5号

令和5(2023)年7月20日発行
発行：港区立郷土歴史館

〒108-0071 東京都港区白金台4-6-2 ゆかしの杜内
電話：03-6450-2107 FAX：03-6450-2137

港区は、みどりの保全とこみの増進に努めています。
この印刷物は、古紙を利用した再生紙を使用しています。

